

Coinhive事件

被告人がCoinhiveを自分のブログに設置、収益を得ていた。
警察から搜索差押を受けて取り調べ

2018.4 正式裁判開始

2019.3.27 無罪判決

参考 : <http://warbler.hatenablog.com/entry/2019/02/07/120036>

Coinhiveとは？

閲覧者PCに**マイニング**させ、報酬を得る仕組み

マイニング = 仮想通貨の採掘

= 仮想通貨取引の計算を担って報酬を得る

参考 : <http://warbler.hatenablog.com/entry/2019/02/07/120036>

<https://bitflyer.com/ja-jp/bitcoinmining>



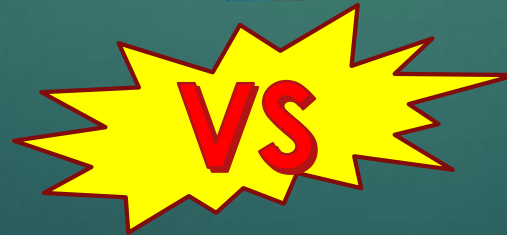
Coinhiveのメリット
広告を付けなくても収益化できる

Coinhiveのデメリット
閲覧者が知らずに電力を消費、設置者が収益
→「不正事例電磁的記録保管罪」では？



検察側

- ・ 使用者の意図に反する
広く認知されておらず、
社会的に許容されない
- ・ CPU処理能力↓の実害



弁護側

- ・ JavaScriptプログラムは
広く普及
- ・ 「不正」の基準が不明瞭
- ・ 広告と変わらない

参考 : <http://warbler.hatenablog.com/entry/2019/02/07/120036>
<http://warbler.hatenablog.com/entry/2019/02/26/141003>

→無罪

残る課題

コンピュータウイルス、「不正な指令」の曖昧な定義

現在、判断基準は「社会的に許容し得るものであるか否か」

警察によって一方的に摘発される恐れ...

→ 新しいIT技術が生まれにくい世の中になる

→ 曖昧さを盾に 悪質なプログラムが蔓延する恐れ

→ 専門家によるスピーディな法整備の必要性

参考 : <http://warbler.hatenablog.com/entry/2019/02/07/120036>

